

羽曳野市公共施設等総合管理計画 アクションプラン

(第1期 平成29年度～令和8年度)

平成29年12月

(令和3年3月改訂)



羽曳野市

目 次

1	アクションプランの対象施設と計画期間	1
2	第1期アクションプランの基本的方針	2
3	第1期アクションプランの内容	3
4	公共施設（建築物）の現状について	4
5	施設分類ごとの現状分析と施設管理の方向性	20
6	第1期アクションプランの取り組み	28
7	第2期アクションプランに向けて	34

1 アクションプランの対象施設と計画期間

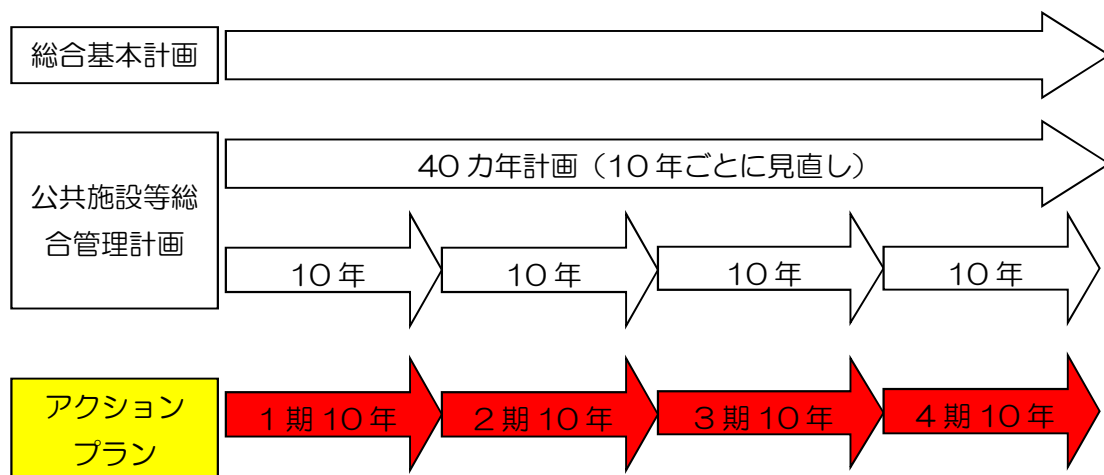
本市では、老朽化問題に直面している公共施設やインフラ施設等の計画的な更新をはじめ、施設総量の適正化、投資的経費の平準化、維持管理コストの低減化等の指針を定めた「羽曳野市公共施設等総合管理計画」(以下、「総合管理計画」という。)を平成 28 年 3 月に策定し、施設の具体的な取り組みスケジュールは、アクションプランで定めます。

アクションプランでは、総合管理計画で対象とされた施設のうち、公共施設(建築物)を対象とします。インフラ施設(道路(舗装、橋梁)、公園、上水道施設、下水道施設)については、アクションプランの対象外とし、別途の施設計画等を作成するなどして総合管理計画において総括します。

また、土地(保有地)については、学校教育系施設用地が全体の約 6 割近くを占めることから、流動的な土地(保有地)は少なく、アクションプランの対象外とし、施設の移転用地等に活用できる場合は、施設の具体的な計画の中で検討します。

アクションプランは、図表 1 のとおり、総合管理計画の計画期間 40 カ年を 4 期に分け、10 年間で 1 期として策定する公共施設(建築物)の個別施設計画となります。

図表 1 アクションプランの計画期間



2 第1期アクションプランの基本的方針

公共施設等マネジメントの理念は、総合管理計画 40 頁に「公共施設等全体を羽曳野市の貴重な財産と捉え、問題意識を持って、戦略的な取組を目指す」こと。また、その目的は、「市民サービス水準と将来の財政負担の均衡を重視し、計画的な整備や維持管理により、公共施設等の最適な配置を実現する」と示されています。

また、その理念と目的を実現するための公共施設等の管理に関する基本的な考え方は、総合管理計画 44 頁に「予防保全による管理体制と施設の長寿命化」「公共施設総量の削減・抑制と変化する市民ニーズとのバランス」「公共施設等マネジメントに向けた行政運営と公民連携」と示されています。

第1期アクションプランでは、これらを踏まえ、特に以下の項目について検討し、将来にわたって持続可能な施設管理に取り組みます。

(1) 安全性に配慮した施設管理

市民が安心して施設を利用できるよう、耐震化等による安全性を重視することにより、緊急、不測の災害に対応可能な施設管理をめざします。

(2) 投資的経費の平準化

総合管理計画 38 頁において示された投資的経費の設定額は年 22 億円です。今後、支出可能と考えられる公共施設（建築物）及びインフラ施設のうち道路を含めて年 22 億円を目安とした投資的経費の平準化をめざします。

なお、従来の事後的な保全から定期的・計画的な修繕による予防保全に努め、長期的な投資的経費の総額削減を図ります。

(3) 中長期的観点からの施設総量の最適化

「羽曳野市人口ビジョン」で示された、本市がめざすべき人口の将来展望によれば、平成 27 年からの 40 年間で 20%の減少に留まるように取り組むことと定められています。このことから、公共施設（建築物）については、今後 40 年間で延床面積の 20%の縮減を目標とします。

目標実現に向け、市民ニーズとのバランス等を図りながら統合、複合化、廃止等について検討します。

3 第1期アクションプランの内容

第1期アクションプランでは、図表2のとおり施設分類ごとに現状を分析し、対応すべき公共施設（建築物）（以下、「施設」という。）を選定します。

また、選定された施設については、対応すべき手法（大規模改修、建替、移転等をいう。）について方向性を示すとともに、施設の再配置計画（統合、複合化等をいう。）による有効活用について検討します。なお、公共施設の総量縮減の観点から、総量増大につながらないように配慮します。

次に、施設管理の選定の優先順位については、今後の見通し、施設の老朽度合いや有効活用の方向性などを勘案して決定します。

なお、投資的経費については、資産形成につながるものについて検討を行い、臨時的修繕等、緊急性が求められるものについては、施設の所管課にて予算措置等を含めて随時対応していくものとします。

図表2

施設	施設分類
公共施設 （建築物）	行政系施設
	市民文化系施設
	スポーツ・レクリエーション系施設
	保健・福祉施設
	子育て支援施設
	学校教育系施設
	市営住宅
	その他の施設



4 公共施設（建築物）の現状について

本市における主な施設について現況（令和2年4月1日現在）を整理したものが図表3です。この資料をもとに、第1期アクションプランの計画期間内に実施すべき施設を選定します。

なお、表中の項目に掲げる語句の説明は、次のとおりです。

① 「耐用残年数」について

総合管理計画において、現在本市が保有する施設を保持しながら、予防保全型の維持管理による長寿命化効果を反映した更新費用の推計のシミュレーションを用いた想定耐用年数である70年を基準とし、建築年数を差し引いた数値（令和2年度時点での残年数）を表したもの

② 「関連度」について

「耐震」とは、

- A・・・昭和56年6月1日以降に建築基準法に基づく建築確認済証が交付された施設（新耐震基準適合施設）、新耐震基準適合施設以外で耐震診断の結果、耐震化の必要がない施設または耐震化済の施設
- B・・・新耐震基準適合施設以外で、耐震性については未調査で不明とされる施設
- C・・・新耐震基準適合施設以外で、耐震診断の結果、耐震化が必要とされる施設

「防災」とは、

羽曳野市地域防災計画で避難施設等に位置づけているものは●印

③ 「利用実績」について

出典は、施設所管課の保有データをもとにしているため、利用者数の根拠が異なる。各表の末尾の欄外に記載

④ 「棟別」について

施設によっては、棟別に建築年数が異なる場合があるため、そのような場合は、棟別による記載

⑤ 「修繕費」について

施設の所管課における修繕費の年度決算額

図表 3

1. 行政系施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
市役所(本館)		S49	24	11,439	C	-	-	6,492
市役所別館・総合福祉センター		H10	48	5,216	A	●		5,284
支所		S46	21	399	A	●	56,697	68
							52,597	58
							50,748	0

2. 市民文化系施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
羽曳が丘コミュニティセンター (MOMOプラザ)		H5	43	820	A	●	34,568 39,111 67,791	0 0 0
丹比コミュニティセンター (丹治はやプラザ)		H8	46	1,008	A	●	23,993 28,494 35,233	0 0 0
東部コミュニティセンター (石川プラザ)		H14	52	1,319	A	●	42,504 35,751 47,321	0 0 0
市民会館		S44	19	2,136	C	●	69,677 74,922 60,301	0 0 0
緑と市民の協働ふれあいプラ ザ(エコプラザはにふ)		H24	62	475	A	-	8,957 7,532 6,766	92 0 264

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
恵我之荘集会所及び恵我之荘老人いこいの家		S54	29	199	B	●	1,112	25
							1,124	28
							878	99
人権文化センター		S40	15	396	C	●		133
								159
								52
古市集会所及び古市老人いこいの家		S55	30	216	B	-	11,173	0
							11,637	0
							9,564	0
陵南の森総合センター		S58	33	4,437	A	●	138,547	2,024
							118,980	1,203
							114,572	920
生活文化情報センター		H13	50	16,377	A	●	208,085	11,937
							221,119	11,970
							227,073	11,301
白鳥児童館		H10	48	360	A	-	12,338	33
							13,087	46
							10,509	50
青少年児童センター		S59	34	2,349	A	●	59,518	86
							43,717	50
							43,421	299
青少年センター(古市複合館内)		5. 子育て支援施設のうち、施設名「古市複合館」参照						
陵南の森図書館(陵南の森総合センター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「陵南の森総合センター」参照						
羽曳が丘図書館(羽曳が丘コミュニティセンター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「羽曳が丘コミュニティセンター」参照						
古市図書館(古市複合館内)		5. 子育て支援施設のうち、施設名「古市複合館」参照						
丹比図書館(丹比コミュニティセンター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「丹比コミュニティセンター」参照						
中央図書館(生活文化情報センター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「生活文化情報センター」参照						
東部図書館(東部コミュニティセンター内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「東部コミュニティセンター」参照						

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
文化財保護課作業所・展示施設	作業所	S58	33	630	A	-	787	0
	事務所	S63	38				946	134
	事務所	H3	41				2,610	1,189
	展示室	H8	46					
陵南の森生きがい情報センター		H13	55	172	A	-	283	811
							228	103
							224	0
はびきの庵円想		H9	51	134	A	-	2,011	0
							1,392	0
							885	0

※利用実績：施設の来館者数または利用者数
陵南の森総合センターは講座参加者数

3. スポーツ・レクリエーション系施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
市民体育館		S50	25	2,662	C	●	53,536	381
							54,899	799
							53,664	0
健康ふれあいの郷グラウンド・ ゴルフ場(管理棟)		H22	60	117	A	-	38,209	123
							37,107	238
							38,049	49
総合スポーツセンター (はびきのコロセアム)		H9	47	11,837	A	●	370,610	1,872
							368,748	2,042
							336,677	1,134
グレーブヒルススポーツ公園(管 理棟)		H4	42	340	A	●	355	521
							286	0
							178	781
中央スポーツ公園(管理棟)		R1	69	855	A	-	-	-
							-	-
							-	-
峰塚公園(管理棟)		H23	61	199	A	●	3,477	0
							2,679	0
							3,882	0
駒ヶ谷駅西側公園(管理棟) (コロコロふれあいパーク)		H24	62	105	A	-	365	85
							365	197
							366	170
道の駅 しらとりの郷・羽曳野		H19	57	586	A	●	904,314	1,057
							838,940	1,141
							833,555	166

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

4. 保健・福祉施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
高年生きがいサロン2号館		H13	51	473	A	-	6,212 5,457 9,036	0 0 195
高年生きがいサロン3号館 (東部コミュニティセンター 内)		2. 市民文化系施設のうち、施設名「東部コミュニティセンター」参照						
高年生きがいサロン5号館		H15	53	410	A	-	7,806 7,001 10,340	0 0 171
高年生きがいサロン6号館		H16	54	502	A	-	12,246 11,403 15,127	0 0 15
保健センター		S62	37	2,265	A	-	30,785 20,495 18,384	4,053 4,117 685
向野老人いこいの家		H1	39	535	A	-	4,276 3,329 2,465	1,701 42 1,265
埴生南老人いこいの家		H6	44	432	A	-	4,248 3,329 2,465	32 382 121
いきいきワークプラザ2号館		H10	48	214	A	-	0 0 0	0 0 6
シルバーワークプラザ		H7	45	431	A	-	0 0 0	0 0 243
生活介護事業所		H5	43	298	A	-	0 0 0	0 0 0

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

5. 子育て支援施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
古市複合館(古市みらい館)		H24	62	523	A	-	10,102 10,445 8,915	103 63 372
子育て支援センターむかいの (向野保育園内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「向野保育園」参照						
子育て支援センターふるいち (古市複合館内)		5. 子育て支援施設のうち、施設名「古市複合館」参照						
留守家庭児童会 古市南教室 (古市南小学校内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「古市南小学校」参照						
留守家庭児童会 埴生南教室 (埴生南小学校内)		6. 学校教育系施設のうち、施設名「埴生南小学校」参照						
留守家庭児童会 丹比教室		H12	50	104	A	-	0 0 809	0 0 0

※利用実績：施設の来館者数または利用者数

6. 学校教育系施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
羽曳が丘小学校	1-1号棟	S44	19	1,120	A	●		
	1-2号棟	S44	19	84	A			
	1-3号棟	S49	24	289	A			
	1-4号棟	S55	30	26	A			
	2-1号棟	S44	19	519	A		916	1,802
	2-2号棟	S45	20	509	A		901	2,047
	2-3号棟	S55	30	511	A			
	3号棟	S44	19	1,485	A		899	2,376
	4号棟	S44	19	141	A			
	5号棟	S49	24	518	A			
	6号棟	S55	30	235	A			
	7号棟	S47	22	556	A			
	西浦東小学校	1号棟	H4	42	1,644	A	●	211
2号棟		H4	42	804	A		207	2,047
3号棟		H4	42	1,252	A			
4号棟		H5	43	883	A		193	2,376
西浦小学校	1-1号棟	S40	15	247	A	●		
	1-2号棟	S41	16	437	A			
	1-3号棟	S42	17	512	A			
	1-4号棟	S51	26	605	A			
	2号棟	S51	26	11	A		453	1,802
	3号棟	S54	29	1,282	A		458	2,047
	4-1号棟	S58	33	1,157	A			
	4-2号棟	S63	38	385	A		447	2,376
	5号棟	S63	38	122	A			
	6号棟	H7	45	104	A			
7号棟	H8	46	913	A				
駒ヶ谷小学校	1-1号棟	S48	23	628	A	●		
	1-2号棟	S50	25	792	A		93	1,802
	1-3号棟	S54	29	494	A			
	2-1号棟	S54	29	132	A		93	2,047
	2-2号棟	S58	33	66	A		91	2,376
	2-3号棟	S59	34	689	A			
	3号棟	H9	47	931	A			
	1号棟	S49	24	2,483	A	●		
恵我之荘小学校	2-1号棟	S49	24	20	A		336	1,802
	2-2号棟	S49	24	924	A		338	2,047
	2-3号棟	S49	24	867	A			
	3号棟	S52	27	340	A		322	2,376
	4号棟	S54	29	700	A			
古市小学校	2-1号棟	S42	17	645	A	●		
	2-2号棟	S44	19	489	A			
	4-1号棟	S55	30	2,440	A		454	1,802
	4-2号棟	S62	37	165	A		435	2,047
	5号棟	S62	37	685	A			
	13号棟	H21	59	930	A		435	2,376
	14号棟	H23	61	675	A			
	15号棟	H23	61	83	A			

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1		
					耐震	防災				
古市南小学校	1号棟	S47	22	1,460	A	●	278	1,802		
	2号棟	S47	22	222	A					
	3号棟	S48	23	834	A					
	4-1号棟	S48	23	844	A				259	2,047
	4-2号棟	S48	23	566	A				259	2,376
	4-3号棟	S51	26	644	A					
	5号棟	S53	28	650	A					
高鷺小学校	1-1号棟	S43	18	666	A	●	390	1,802		
	1-2号棟	S43	18	713	A					
	1-3号棟	S45	20	345	A					
	1-4号棟	S50	25	6	A					
	2-1号棟	S40	15	421	A				374	2,047
	2-2号棟	S45	20	175	A				369	2,376
	3-1号棟	S41	16	1,113	A					
	3-2号棟	S47	22	795	A					
	4号棟	S56	31	1,294	A					
	5号棟	H5	43	987	A					
8号棟	S45	20	67	A						
高鷺南小学校	1-1号棟	S46	21	1,692	A	●	528	1,802		
	1-2号棟	S47	22	1,464	A					
	1-3号棟	S55	30	30	A					
	3-1号棟	S49	24	731	A				511	2,047
	3-2号棟	S49	24	565	A				504	2,376
	3-3号棟	S49	24	164	A					
	3-4号棟	S49	24	96	A					
	4号棟	S55	30	873	A					
	5号棟	S50	25	610	A					
高鷺北小学校	1号棟	H11	49	1,187	A	●	326	1,802		
	2号棟	H11	49	2,875	A		321	2,047		
	3号棟	H16	54	329	A		314	2,376		
	4号棟	S47	22	1,246	A					
埴生南小学校	1-1号棟	S54	29	1,530	A	●	554	1,802		
	1-2号棟	S54	29	598	A					
	2号棟	S54	29	1,165	A				548	2,047
	3-1号棟	S54	29	833	A				546	2,376
	3-2号棟	S54	29	1,365	A					
	4号棟	S58	33	515	A					
5号棟	S56	31	705	A						
丹比小学校	1-1号棟	S48	23	673	A	●	448	1,802		
	1-2号棟	S50	25	788	A					
	1-3号棟	S53	28	249	A					
	1-4号棟	S55	30	210	A				444	2,047
	2-1号棟	S53	28	381	A				403	2,376
	2-2号棟	S61	36	571	A					
	3号棟	S55	30	1,289	A					
	4-1号棟	S61	36	285	A					
	4-2号棟	H12	50	330	A					
	5号棟	H6	44	913	A					

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
白鳥小学校	1号棟	S45	20	1,498	A	●	313	1,802
	2-1号棟	S45	20	554	A			
	2-2号棟	S47	22	503	A			
	2-3号棟	S50	25	337	A			
	2-4号棟	S50	25	169	A			
	2-5号棟	S50	25	6	A			
	2-6号棟	S58	33	257	A			
	3号棟	H17	55	259	A			
	5号棟	S50	25	540	A			
7号棟	S52	27	21	A		294	2,047	
							290	2,376
河原城中学校	1号棟	S57	32	1,963	A	●	592	4,447
	2号棟	S57	32	1,948	A			
	3-1号棟	S57	32	2,476	A			
	3-2号棟	S57	32	102	A			
	4号棟	S61	36	262	A			
	5-1号棟	S57	32	134	A			
	5-2号棟	S57	32	1,057	A			
	5-3号棟	S57	32	222	A			
高鷲中学校	1号棟	S54	29	835	A	●	430	2,472
	2号棟	S54	29	2,134	A			
	3号棟	S54	29	2,588	A			
	4号棟	S59	34	261	A			
	5号棟	S55	30	1,232	A			
							369	3,491
高鷲南中学校	1-1号棟	S52	27	649	A	●	434	2,472
	1-2号棟	S52	27	496	A			
	1-3号棟	S52	27	1,350	A			
	1-4号棟	S52	27	247	A			
	1-5号棟	S56	31	494	A			
	2-1号棟	S52	27	288	A			
	2-2号棟	S52	27	1,052	A			
	2-3号棟	S52	27	1,491	A			
	3号棟	S52	27	44	A			
	4号棟	S54	29	1,025	A			
10号棟	H9	47	10	A		419	3,491	
峰塚中学校	1-1号棟	S48	23	3,695	A	●	988	2,472
	2-1号棟	S48	23	960	A			
	2-2号棟	S51	26	322	A			
	3号棟	S55	30	38	A			
	4号棟	S55	30	1,135	A			
	5-1号棟	S59	34	564	A			
	5-2号棟	S59	34	158	A			
	6-1号棟	S50	25	1,200	A			
	6-2号棟	S52	27	14	A			
	6-3号棟	S52	27	71	A			
	6-4号棟	S52	27	142	A			
	9号棟	S59	34	79	A			
	11号棟	H3	41	56	A			
12号棟	H10	48	6	A		961	2,246	
						907	3,491	

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
菅田中学校	4-1号棟	S53	28	1,310	A	●	462	2,472
	4-2号棟	S63	38	61	A			
	5号棟	S61	36	1,226	A			
	6号棟	S53	28	1,220	A			
	14号棟	H27	65	5,447	A			
はびきの埴生学園(旧 羽曳 野中学校)	1号棟	S47	22	1,511	A	●		
	2号棟	S48	23	2,859	A			
	3号棟	S48	23	535	A			
	4-1号棟	S48	23	259	A			
	4-2号棟	S48	23	644	A			
	5-1号棟	S48	23	300	A			
	5-2号棟	S53	28	296	A			
	6号棟	S48	23	975	A			
	7-1号棟	S48	23	1,310	A			
	7-2号棟	S48	23	791	A			
	7-3号棟	S48	23	366	A			
	8号棟	S57	32	754	A			
	9号棟	S48	23	140	A			
はびきの埴生学園(旧 埴生 小学校)	14号棟	S47	22	891	A			
	15号棟	S48	23	931	A			
	16号棟	S48	23	166	A			
	17-1号棟	S48	23	60	A			
	17-2号棟	S48	23	489	A			
	18-1号棟	S48	23	253	A			
	18-2号棟	S53	28	256	A			
	19号棟	S48	23	447	A			
	20号棟	H25	63	90	A			
駒ヶ谷幼稚園		H6	44	394	A		7	0
							8	538
							18	584
恵我之荘幼稚園		S53	28	445	C		35	75
							39	84
							33	414
古市南幼稚園		S50	25	444	C		16	44
							19	61
							16	0
古市幼稚園		H1	39	528	A		26	637
							36	16
							36	118
高鷺南幼稚園		H13	51	783	A		63	87
							50	170
							30	811

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
殖生南幼稚園		S55	30	564	A		74	133
							60	214
							41	329
殖生幼稚園	4号棟	H23	61	490	A		29	160
	5号棟	S48	23	190	A		42	166
							50	46
西浦東幼稚園	1号棟	H6	44	263	A		15	518
	2号棟	H6	44	124	A		11	113
							14	157
西浦幼稚園	3号棟	S60	35	387	A		46	252
	4号棟	H1	39	62	A		34	105
							19	0
丹比幼稚園	5号棟	S53	28	180	C		26	77
	6号棟	H3	41	246	A		28	351
	7号棟	H12	50	155	A		31	53
白鳥幼稚園	1号棟	S48	23	226	C		21	68
	3号棟	S57	32	224	A		20	22
							11	106
羽曳が丘幼稚園		H25	63	838	A		67	0
							44	0
							44	58
はびきの保育園		S50	25	687	A		105	450
							100	824
							101	1,221
下開保育園		S43	18	584	A		93	1,635
							77	1,812
							85	1,458
軽里保育園		S45	20	545	A		111	549
							108	1,120
							106	795
向野保育園	1号棟	S45	20	1,176	A		232	1,221
	2号棟	H20	58	1,485	A		236	1,147
							224	1,732

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
島泉保育園		S46	21	522	C		94	1,179
							86	364
							67	1,830
こども未来館たかわし		H29	67	1,347	A	-	0	0
							101	54
							148	50
第1 学校給食センター		S47	22	1,126	B		4,202	4,425
							4,107	3,026
							4,066	4,021
第2 学校給食センター		S52	27	737	B		1,803	2,212
							1,774	1,512
							1,730	2,010

※利用実績：在籍児童数
給食センターは給食配給数

7. 市営住宅

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
向野住宅		S32	7	169	C		0 0 0	0 0 0
向野西住宅	1~3号棟 4号棟	S44	19	6,228	C		0	1,707
		S47	22		A		0	1,707
							0	1,522
向野中住宅	1号棟 2~3号棟	S45	20	2,915	A		0	737
		S60	35		A		0	737
							0	657
向野東住宅	1号棟	S46	21	2,531	A		0	1,940
							0	1,943
							0	695
向野南住宅	1号棟 2号棟 3~4号棟	S38	13	2,211	C		0	1,125
		S38	13		A		0	1,125
		S39	14		C		0	1,003
向野北住宅	1~2号棟 3号棟 4号棟 5号棟	S40	15	5,203	C		0	2,172
		S41	16		A		0	2,172
		S42	17		C		0	1,937
		S43	18		C		0	1,937
車地住宅		H8	46	4,566	A		0	1,164
							0	1,164
							0	1,038

※利用実績：入居戸数

8. その他の施設

施設名	棟別 (100㎡以上)	建築年	耐用 残年数 (年)	延床面積 (㎡)	関連度		利用実績 H29 H30 R1	修繕費(千円) H29 H30 R1
					耐震	防災		
南食ミートセンター		H6	44	3,841	A		0 10,822 9,932	13,968 7,757 10,017
向野共同浴場		S45	20	390	B		292 308 309	3,902 1,697 24
育苗施設		H24	62	396	A		0 0 0	0 0 0
文化財保管管理施設		S49	24	1,739	B		0 0 0	0 0 0

※利用実績：利用者数

南食ミートセンターはと畜頭数

5 施設分類ごとの現状分析と施設管理の方向性

施設分類ごとの管理に関する基本的な方針は、総合管理計画 51 頁から 66 頁までに定められています。ここでは、第 1 期アクションプランにおける施設ごとの具体的な方向性を示すものです。

(1) 行政系施設

① 取組の方向性

- 行政系施設については、不特定多数の市民が利用する行政窓口であり、また防災拠点施設であることから、耐震性に課題のある施設については、第 1 期アクションプランで優先的に取り組むこととします。

② 現状分析と施設選定

- 市役所（本館）については、耐震項目が「C」であることから、第 1 期アクションプランで検討を行うこととします。
- 市役所（別館）、支所については、耐震性に問題もないことから、第 1 期アクションプランの対象外とします。

③ 施設管理の方向性

- 市役所（本館）については、既存施設を改修することは執務スペースの確保が困難であり、また老朽化を考慮すると現実的ではないことから、建替を行います。市役所（本館）の整備にあたっては、他施設との複合化を検討します。

④ その他の施設

- 支所については、建築から 45 年を経過しているが耐震性に問題がないことから、第 1 期アクションプラン計画期間内に状況把握に努め、第 2 期アクションプラン以降で施設管理の方向性を検討します。

⑤ 第 1 期アクションプランで取り組む施設（行政系施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
行政系施設	市役所（本館）	C	<ul style="list-style-type: none">建替を行う他施設との複合化の方向で検討

(2) 市民文化系施設

① 取組の方向性

- 市民文化系施設については、防災拠点であることから、耐震性に課題のある施設については、第 1 期アクションプランで優先的に取り組むこととします。

② 現状分析と施設選定

- 市民会館及び人権文化センターについては、耐震項目が「C」であることから、第 1 期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。
- 恵我之荘集会所及び恵我之荘老人いこいの家、古市集会所及び古市老人いこいの家については、耐震項目が「B」であることから状況把握に努め、第 2 期アクションプラン以降で、検討を行います。
- その他の施設については、耐震性に問題もないことから、第 1 期アクションプランの対象外とします。

③ 施設管理の方向性

- 市民会館については、近隣の施設との統合や複合化による延床面積の総量縮減について検討を行うこととします。
- 人権文化センターについては、道路拡幅の計画範囲にあることから、地域内の既存施設への移転を含めて検討します。

④ その他の施設

- 陵南の森総合センター、青少年児童センター、文化財保護課作業所・展示施設は、建築から 30 年以上経過しているため、第 1 期アクションプラン計画期間内に状況把握に努め、第 2 期アクションプラン以降で施設管理の方向性を検討します。

⑤ 第 1 期アクションプランで取り組む施設（市民文化系施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
市民文化系施設	市民会館	C	・規模の縮小又は新たな利用の検討を行う
	人権文化センター	C	・移転の検討を行う

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

① 取組の方向性

- スポーツ・レクリエーション系施設については、広域から不特定多数の利用があり、また防災拠点施設であります。耐震性に課題のある施設について、第1期アクションプランで優先的に取り組むこととします。

② 現状分析と施設選定

- 市民体育館については、耐震項目が「C」であることから第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。
- 市民プールについては、耐震項目が「B」であるが、老朽化によりプールの利用に支障を及ぼす恐れがあることから、第1期アクションプランで取り組む施設として検討します。

③ 施設管理の方向性

- 市民体育館については、耐震項目が「C」であること、大阪府内類似団体より一人当たりの延床面積が多いことや、他の自治体との利用連携も考えられることから、今後、他の施設との統合等による延床面積の総量縮減を含めて検討を行います。
- 市民プールについては、管理棟の耐震項目は「B」であるが、プール本体の老朽化が著しく、また現有地に余剰地がなく現地建替が不可能であることから、他の場所への移転を行うものとします。また、移転後の新施設については有効利用を図るため、学校のプール授業等にも活用できるように整備します。

④ その他の施設

- その他の施設は、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

⑤ 第 1 期アクションプランで取り組む施設

(スポーツ・レクリエーション系施設)

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
スポーツ・レクリエーション系施設	市民体育館	C	・統合及び耐震化老朽化対策の検討を行う
	市民プール	B	・プール本体の老朽化が著しいため移転を行う ・学校プール授業にも活用できるよう整備する

(4)保健・福祉施設

① 取組の方向性

- ・ 保健・福祉施設については、高齢者や身障者の市民の利用が多いことから、市民の安全に配慮した管理を行う必要があります。
- ・ 埴生南老人いこいの家については、耐震項目が「B」であることから利用者数も含めた状況把握に努め、第 2 期アクションプラン以降で検討を行います。
- ・ その他の施設は、他の施設分類の施設と比較すると建築年が新しく、また、耐震性に問題もないことから、第 1 期アクションプランの対象外とします。

② 第 1 期アクションプランで取り組む施設（保健・福祉施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
保健・福祉施設	対象施設なし	—	—

(5) 子育て支援施設

① 取組の方向性

- 子育て支援施設については、子供の利用が多いことから、市民の安全に配慮した管理を行う必要があります。

既存の施設は、他の施設分類の施設と比較すると建築年が新しく、また、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

② 第1期アクションプランで取り組む施設（子育て支援施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
子育て支援施設	対象施設なし	—	—

(6) 学校教育系施設

① 取組の方向性

- 学校教育系施設については、多数の児童・生徒が長時間にわたり利用することから、耐震性に課題のある施設について、第1期アクションプランで優先的に取り組むこととします。
- また、施設利用に著しく影響が生じる程度の老朽化の進んだ施設についても第1期アクションプランで優先的に取り組むこととします。

② 現状分析と施設選定

- 5 幼稚園（恵我之荘幼稚園、古市南幼稚園、高鷲幼稚園、丹比幼稚園、白鳥幼稚園）、1 保育園（島泉保育園）については、耐震項目が「C」であり、第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。
- 河原城中学校については、昭和57年建築以来大規模改修を行っておらず、施設の老朽化が著しいことから、第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。

- 給食センターについては、調理用設備を含めた老朽化が著しく、衛生水準を維持・継続するためには抜本的な改善が急務です。第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。

③ 施設管理の方向性

- 幼稚園、保育園については、将来の園児数等を勘案し、施設の統合や集約複合化の検討を行います。
- 給食センターについては、現有地に余剰地がないことから、他の場所への移転を行うものとします。
- 河原城中学校については、耐震性に問題がないことから大規模改修を行うこととします。

④ その他の施設

- その他の施設は、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

⑤ 第1期アクションプランで取り組む施設（学校教育系施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
学校教育系施設	河原城中学校	A	・大規模改修を行う
	恵我之荘幼稚園	C	・施設の統合や集約複合化の検討を行う
	古市南幼稚園	C	
	高鷲幼稚園	C	
	丹比幼稚園	C	
	白鳥幼稚園	C	
	島泉保育園	C	
	給食センター	B	・移転を行う

(7)市営住宅

① 取組の方向性

- 市営住宅については、入居者の将来予測等を勘案しながら耐震性に課題のある施設について、第1期アクションプランで施設管理の方向性について検討することとします。

② 現状分析と施設選定

- 向野西住宅、向野東住宅、向野南住宅、向野北住宅については、耐震化を既に完了した棟がありますが、向野住宅を含め耐震項目が「C」である棟が多数あることから、入居状況を含めて第1期アクションプランで取り組む施設として検討を行うこととします。

③ 施設管理の方向性

- 向野住宅は、木造住宅であり、老朽化が進んでいることから、今後は、用途廃止を行うものとします。
- 向野東住宅、向野西住宅、向野南住宅、向野北住宅は、建物の老朽化も進行していることから、従来ストック改善から集約建替へ事業手法を切替えて、今後の再配置計画を検討していきます。

④ その他の施設

- 車地住宅は、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

⑤ 第1期アクションプランで取り組む施設（市営住宅）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
市営住宅	向野住宅	C	・用途廃止を行う
	向野西住宅	C	・集約建替えを行う
	向野東住宅	C	
	向野南住宅	C	
	向野北住宅	C	

(8) その他の施設

① 取組の方向性

- 南食ミートセンターについては、他の施設分類の施設と比較すると建築年が新しく、また、耐震性に問題もないことから、第1期アクションプランの対象外とします。

向野共同浴場については、耐震項目が「B」であることから利用者数も含めた状況把握に努め、第2期アクションプラン以降で、検討を行います。

② 第1期アクションプランで取り組む施設（その他の施設）

施設分類	施設名	耐震性	施設管理の方向性
その他	対象施設なし	—	

6 第1期アクションプランの取り組み

(1) 施設の対応すべき手法及び再配置計画

前掲の「5 施設分類ごとの現状分析と施設管理の方向性」において、第1期アクションプランで取り組む施設を選定しました。

これらの施設の対応すべき手法（「大規模改修、建替、移転等」をいう。）及び再配置計画（「統合、複合化、廃止等」をいう。）を実施するうえにおいては、次のとおり施設ごとの取り組みを有機的に連携させるなど、さらに効果的かつ経済的な方法を検討します。

① 市役所（本館）、市民会館、人権文化センター

市役所（本館）については、現有地を活用した現地建替とします。本市の公共施設の中では大規模な建替となることから、近傍の市民会館の機能を含む多機能庁舎を検討します。また、既存の市民会館及び現在空き施設となっている旧青少年センターについては、地域の他の公共施設との連携した利活用を検討しながら、規模の縮小又は新たな利用を図ります。

人権文化センターについては、周辺施設への機能移転を含め、検討します。

② 市民体育館

市民体育館については、総合スポーツセンターとの統合に向けて検討するとともに、既存施設の老朽化対策を踏まえた有効活用を検討します。

③ 市民プール

市民プールについては、中央スポーツ公園内にプールの移転を行い、隣接する義務教育学校のプール授業にも活用できるよう、施設の有効活用を図ります。

また、市民プールの跡地を教育行政のための有効活用を図ります。

④ 幼稚園、保育園

高鷲幼稚園は、認定こども園こども未来館たかわしとして運用します。

その他の幼稚園及び保育園については、将来の園児数や利用者のニーズを予測しながら、就学前教育保育施設のあり方を検討する中で統合再編を図ります。

⑤ 給食センター

給食センターについては、設備を含めた老朽化が著しく、また現有地の建替が不可能であることから、市民プールの跡地を含めて新築移転に取り組みます。

⑥ 河原城中学校

河原城中学校については、耐震性に問題はないが、施設の老朽化が著しいことから大規模改修を行います。

⑦ 市営住宅

向野住宅については、法定耐用年数の超過により、入居者への住み替え促進と、退去後の除却及び用途廃止を行います。

向野西住宅、向野東住宅、向野南住宅、向野北住宅については、集約建替を基本とした再配置計画の策定に着手します。

(2) 投資的経費の概算

上記「(1) 施設の対応すべき手法及び再配置計画」による第 1 期アクションプランの投資的経費は、図表 4 のとおりです。

概算費用の算出については、本市の過去の事例や他市の事例等を勘案し、参考額として計上したものです。概算費用は、第 1 期アクションプランの期間において年平均 21.9 億円となり、総合管理計画の設定額として示された年間 22 億円以内となります。

図表 4

施設分類	施設名	耐震性	施設再配置の方向性	概算費用 (百万円)
行政系施設	市役所（本館）	C	・建替を行う ・周辺施設との複合化の方向で検討	8,040
市民文化系施設	市民会館	C	・規模の縮小又は新たな利用の検討を行う	1,200
	人権文化センター	C	・移転の検討を行う	20
スポーツ・レクリエーション施設	市民体育館	C	・総合スポーツセンターとの統合 ・既存施設は、耐震化と老朽化対策を踏まえた有効活用の検討を行う	200
	市民プール	B	・中央スポーツ公園内への移転を行う ・学校プール授業での活用を行う	540
学校教育系施設	河原城中学校	A	・大規模改修を行う	660
	高鷲幼稚園	C	・認定こども園こども未来館たかわしとして運用 ・就学前教育保育施設のあり方を検討する中で統合再編を図る	2,400
	恵我之荘幼稚園	C		
	古市南幼稚園	C		
	丹比幼稚園	C		
	白鳥幼稚園	C		
	島泉保育園	C	・移転を行う	2,060
給食センター	B			
市営住宅	向野住宅	C	・廃止を行う	2,090
	向野西住宅	C	・集約建替を行う	
	向野東住宅	C		
	向野南住宅	C		
	向野北住宅	C		
（※参考）その他投資的経費		学校エアコン、非構造耐震化、その他工事		4,680
合 計				21,890

(3) スケジュール

第 1 期アクションプランで取り組む施設のスケジュールについては、これまで本市が国の補助金等有利な財源を活用し、小中学校の耐震化を最優先として、教室及び体育館のほか非構造部材の耐震化と教室のエアコン設置に取り組んできたところであり、引き続き、こども未来館たかわしを新設するなど、学校教育施設である幼稚園・保育園施設について計画的に取り組むこととします。

また、その他の選定施設（市営住宅、市役所（本館）、市民プール、給食センター、市民会館、市民体育館など）のスケジュールについては、投資的経費の平準化を視野に入れながら、施設の移転等を有機的に連動させるなど、効果的かつ経済的な手法を図り、図表 5 のとおりとします。

図表5

羽曳野市公共施設等管理計画 アクションプラン(第1期 平成29年度～令和8年度)

	H28年度			H29年度			H30年度			R1年度			R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度			R7年度			R8年度			備考												
	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6		9	12	3	6	9	12	3					
こども未来館たかわし	整備						運用																														600,000									
市民プール		検討			整備			運用																														540,000								
給食センター				検討							整備				運用																								2,060,000							
市営住宅				検討							整備				運用																								2,090,000							
幼稚園・保育園				検討							整備・随時運用																														1,800,000					
人権文化センター										検討				整備				運用																								20,000				
河原城中学校													検討				整備・随時運用																											660,000		
西浦市民体育館													検討				整備				運用																					200,000				
市役所(本館)										検討				整備																														8,040,000		
市民会館										検討				整備																														1,200,000		
その他投資的経費 (道路・橋梁・エアコン設置・非構造部材耐震化等)	整備																																													4,680,000
	H28年度			H29年度			H30年度			R1年度			R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度			R7年度			R8年度															
年間別予算額(千円)				1,480,000			1,240,000			890,000			2,780,000			2,010,000			2,040,000			1,240,000			540,000			4,520,000			5,150,000			21,890,000												
																																		平均年間予算額	2,189,000											

(4) 取組体制とアクションプランの推進と見直し

① 施設の所管課

第 1 期アクションプランで取り組む施設については、当該施設の所管課において、予算措置を含めた施設の具体的な計画（いわゆる基本計画）を作成し、施設管理に取り組みます。

② 推進本部会議

推進本部会議（羽曳野市公共施設等総合管理計画推進本部設置要綱（以下「要綱」という。）第 3 条第 4 項）は、要綱第 1 条で、「総合管理計画に基づき、アクションプランの策定、本計画の見直し等を行い、公共施設等マネジメントを推進する」と規定されています。アクションプランの適切な見直しを含めて、検討すべき事案があれば必要に応じて推進本部会議を開催します。

③ ワーキンググループ

要綱第 4 条の規定により推進本部の業務を補佐するために設置されたワーキンググループは、図表 5 のスケジュールに照らして施設の所管課に対して進捗状況を照会し、必要があれば推進本部会議に報告します。

進捗状況の照会については、予算措置のほか、施設の管理方法の変更等や、国・府補助金等の状況などを含めて幅広く行い、スケジュールの適切な実行に取り組むとともに、状況の変化等があれば推進本部会議に報告します。

④ アクションプランの推進と見直し（財政面からの検討）

投資的経費については、図表 5 のとおり総合管理計画の設定額として示された年間平均 22 億円以内となります。しかしながら、市役所（本館）の更新時には、単年度でその設定額を超えることとなることや、今後の税収の大幅な伸びが期待できず、扶助費が増加し続けている状況があります。また、地方債発行に伴う後年度の財政負担についても注視することが必要です。

したがって、アクションプランを推進していくうえにおいては、財政状況を注視しながら、第 1 期アクションプランで取り組む施設を第 2 期アクションプラン以降で見直すことや、PFI 等の手法を検討して財政負担の平準化や軽減に取り組む柔軟な対応も視野に入れて推進してまいります。

7 第2期アクションプランに向けて

第1期アクションプランにおいては、耐震性に問題のある施設を優先して管理を行うこととしました。

第2期アクションプランでは、引き続き耐震性を優先しながら、計画的な大規模改修に努め、また施設の統合、複合化についてさらに取り組む必要があります。施設総量の最適化の目標を実現するためには、この取り組みが非常に重要であり、また、長寿命化した施設の耐用年数が満了する、第3期、第4期のアクションプランにむけた準備を行う期間となるからです。

公共施設の更新問題は、長期的な視点で計画的に取り組む必要があるため、今後とも、横断的な取組体制のもと、社会情勢を見極めながら施設ごとの適切な対応を図り、施設総量の最適化、投資的経費の平準化に取り組んでまいります。

羽曳野市公共施設等総合管理計画アクションプラン

(第1期 平成29年度～令和8年度)

発行日：平成29年12月（令和3年3月改訂）

発行：羽曳野市

編集：総務部管財用地課

住所：大阪府羽曳野市誉田4丁目1番1号

電話：072-958-1111（代表）